

平成27年度事業報告・決算報告、監査報告

1) 事業報告

a) 事務局

(1) 会議

総会・評議員会・理事会：平成27年4月18日（土） 18：00～20：00

理事会；2回：平成27年4月18日、平成28年1月23日

(2) ニュース等への掲載依頼、協賛・後援の依頼、 機関誌の寄贈、等

(3) 会員管理、ホームページ管理 正会員（社員）63名 一般会員 2400名

(4) その他

b) 学術振興事業

(1) 学術研修研究部

学術大会開催

① 第75回学術大会

日 時：平成27年4月19日（日）

場 所：埼玉医科大学かわごえクリニック 6F 会議室

大会長：國澤洋介（埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科）

テーマ：がん患者の心の問題と理学療法

② 第76回学術大会

日 時：平成27年6月21日（日）

会 場：愛仁会リハビリテーション病院（大阪府高槻市）

大会長：池上泰友（愛仁会千船病院リハビリテーション科）

テーマ：求められる理学療法のイノベーション

③ 第77回学術大会

日 時：平成27年6月27日（土）

会 場：帝京科学大学

大会長：萩原宏毅（帝京科学大学）

テーマ：神経リハビリテーションの現在

④ 第78回学術大会

日 時：平成27年9月26日（土）

会 場：国際医療福祉大学福岡保健医療学部

大会長：高野吉朗（福岡保健医療学部 理学療法学科）

テーマ：理学療法の国際化Ⅳ

⑤ 第79回学術大会

日 時：平成27年11月7日（土）

会 場：国際医療福祉大学保健医療学部 F101教室

大会長：堀本ゆかり（国際医療福祉大学保健医療学部）

テーマ：認知神経リハビリテーションの基本概念と臨床実践

⑥ 第80回学術大会

日 時：平成28年1月24日（日）

会 場：国際医療福祉大学小田原保健医療学部

大会長：三浦 和（国際医療福祉大学小田原保健医療学部）

テーマ：「理学療法士のキャリアデザイン」

研修会開催

① 平成27年度夏期研修会

日 時：平成27年7月25-26日（土日）

会 場：巣鴨

テーマ：疼痛治療のためのマッサージ療法とエクササイズ

講習会（セミナー、研究会）開催

①スペシャリスト講習会

1)運動理学療法スペシャリスト講習会 16回実施

入門コース・初級コース・上級コース

全国で実施

2)呼吸理学療法スペシャリスト実技講習会

3)心臓理学療法スペシャリスト講習会

認定審査 CBTで実施

4)神経理学療法スペシャリスト講習会

5)NJFスペシャリスト講習会（講師：霍明）

NJF治療技術及び自主トレーニング方法講習会（腰椎、肩）H27. 7. 4-5

NJF治療技術及び自主トレーニング方法講習会（肩甲胸椎、頸椎） H27. 10. 17-18

NJF理論講習会（上肢体幹、下肢体幹）H27. 11. 28-29

NJF治療技術及び自主トレーニング方法講習会（膝足、股関節） H28. 2. 13-14

②セミナー

1)腰部疾患講習会 平成27年4月18日 巢鴨

2)肩の痛みを取る講習会 平成27年6月20日 藍野大学

3)統計研究セミナー 平成27年7月11日 巢鴨

4)OSCEセミナー 平成27年7月12日 巢鴨

③研究会

第17回教育FD研究会 平成28年1月23日（土） 国際医療福祉大学小田原

(2)編集委員会

1)和文誌 “理学療法科学” 6回発行（第30巻） 特別号7回発行（第30巻）

2)英文誌 “Journal of Physical Therapy Science” 12回発行（Vol.27）Web公開

3)書籍等の編集：達人改訂、その他改訂

(3)研究倫理委員会

研究倫理の審査

(4)研究助成

研究助成を5件

(5)PT学生への支援（リハドリルなど）

c) 国際学術交流事業

(1)講習会

第35回国際講習会NJF基礎講習会 3月25-27日 (上肢篇)

第36回国際講習会NJF基礎講習会 4月17-19日 (体幹篇)

第37回国際講習会NJF基礎講習会 5月28-31日 (下肢篇)

第38回国際講習会NJF応用講習会 7月31-8月2日 (整形外科治療)

第39回国際講習会NJF応用講習会 9月18-20日 (片麻痺の治療)

第40回国際講習会NJF基礎講習会 10月23-25日 (上肢篇)

第41回国際講習会NJF基礎講習会 11月20-22日 (体幹篇)

第43回国際講習会NJF基礎講習会 12月18-21日 (下肢篇)

第44回国際講習会NJF応用講習会 12月26-27日 (片麻痺の歩行とADL)

第45回国際講習会NJF基礎講習会 3月25-27日 (上肢篇)

(2) 国際学術大会

① 第16回国際学術大会

日時：平成27年7月18日（土）

場所：韓国 濟州島

大会長：Ho-Bong KIM(Jeju Halla University)

② 第17回国際学術大会（ミャンマーPT協会と合同学会）

日時：平成27年9月5, 6日（土日）

場所：ミャンマー ヤンゴン

③ 第18回国際学術大会（リハビリ科学学会合同学会）

日時：平成28年3月26, 27日（土日）

場所：ホテル

③ 第10回国際リハビリフォーラム 平成27年9月12, 13日 共催

(3) 留学生および海外派遣の援助

国際交流、留学、短期研修の受け入れ

論文優秀賞2015

1. 理学療法科学

1) 理学療法科学 Vol. 30(2015) No. 1, p. 1-6

認知症高齢者に対する行動観察に基づく移動能力指標の信頼性と構成概念妥当性の検討

福永 裕也 1), 齋藤 圭介 2), 原田 和宏 2), 袴田 将弘 1), 香川 幸次郎 3)

医療法人愛善会由良病院

2) 理学療法科学 Vol. 30(2015) No. 2, p. 171-175

ヒト骨格筋の反復伸張における筋肥大および筋力増強効果の検証

荒巻 英文 1), 加藤 宗規 1), 奥田 裕 2), 伊藤 俊一 3), 高柳 清美 4)

了徳寺大学 健康科学部理学療法学科

3) 理学療法科学 Vol. 30(2015) No. 3, p. 413-419

血友病患者における関節機能とADL, 健康関連QOLの関連性

後藤 美和 1), 竹谷 英之 2), 新田 収 3), 川間 健之介 4)

東京大学 医学部附属病院 リハビリテーション部

4) 理学療法科学 Vol. 30(2015) No. 4, p. 549-555

都市在住高齢者における1年後のフレイル進展の心身機能的要因の検討

解良 武士 1, 2), 河合 恒 1), 吉田 英世 1), 平野 浩彦 1), 小島 基永 3), 藤原 佳典
井原 一成 4), 大淵 修一 1)

東京都健康長寿医療センター研究所（東京都老人総合研究所）

2. JPTS

1) Journal of Physical Therapy Science Vol. 27 (2015), No. 6, p1855-1859

Effect of in-hospital physical activity on cardiovascular prognosis in lower extremity
bypass for claudication

Tomohiro Matsuo, PT1)*, Taichi Sakaguchi, MD, PhD2), Atsuhisa Ishida, MD, PhD2),
Satoshi Yuguchi, PT, PhD1), Kazuya Saito, PT, MSc1), Masaharu Nakajima, PT1), Takuya
Ujikawa, PT1), Tomoyuki Morisawa, PT, MSc3), Genta Chikazawa, MD, PhD2), Tetsuya
Takahashi, PT, PhD4) 1) Department of Rehabilitation, The Sakakibara Heart Institute

of Okayama:

- 2) Journal of Physical Therapy Science Vol. 27 (2015), No. 7, p2133-2137

The effect of parity on pelvic floor muscle strength and quality of life in women with urinary incontinence: a cross-sectional study

Özlem Çınar Özdemir, PT, PhD1)*, Yesim Bakar, PT, PhD1), Nuriye Özençin, PT, PhD1), Bülent Duran, MD2) 1) School of Physical Therapy and Rehabilitation, Abant İzzet Baysal University: 14280 Bolu, Turkey

- 3) Journal of Physical Therapy Science Vol. 27 (2015), No. 9, p2797-2801

Scoliosis screening results of primary school students (11- 15-year-old group) in the west side of Istanbul

Tuğba Kuru Çolak, PT, PhD1)*, Adnan Apti, PT, MSc2), E.Elçin Dereli, PT, PhD3), Arzu Razak Özdiñler, PT, PhD2), İlker Çolak, MD4) 1) Department of Physiotherapy and Rehabilitation, Faculty of Health Sciences, Marmara University: Istanbul, Turkey

- 4) Journal of Physical Therapy Science Vol. 27 (2015), No. 11, p3481-3485

Japanese elderly persons walk faster than non-Asian elderly persons: a meta-regression analysis.

Masataka Ando, RPT1), Naoto Kamide, RPT, PhD2, 3)* 1) Department of Rehabilitation, Ushioda General Hospital, Japan

2) 決算報告 (平成27年度決算報告)

科目	H27年予算額	H27年決算額	差引額	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費	14,000,000	12,298,000	1,702,000	
② 参加費	1,000,000	1,221,000	-221,000	
③ 書籍広告費	0	800,000	-800,000	
④ 雑収入	600,000	636,612	-36,612	
事業活動収入計	15,600,000	14,955,612	644,388	
2. 事業活動支出				
① 学術振興事業				
学術大会	3,000,000	2,349,980	650,020	
研修会	3,000,000	2,730,195	269,805	
編集委員会	3,500,000	4,002,723	-502,723	発送費
研究倫理委員会	50,000	0	50,000	
研究助成	1,000,000	990,000	10,000	
学生支援支出	1,000,000	802,400	197,600	
② 国際協力交流				
学術指導協力	2,000,000	1,728,681	271,319	学会研修会
③ 管理費				
通信費	150,000	92,466	57,534	
会議費	300,000	376,612	-76,612	
会員管理委託	1,300,000	895,320	404,680	名簿、HP
旅費	50,000	84,830	-34,830	
備品消耗品	50,000	60,712	-10,712	
雑費	200,000	237,132	-37,132	
事業活動支出計	15,600,000	14,351,051	1,248,949	
事業活動収支差額	0	604,561	-604,561	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	500,000	-500,000	
投資活動支出計	0	500,000	-500,000	30周年
投資活動収支差額	0	-500,000	500,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	
当期収支差額	-100,000	104,561	-204,561	
前期繰越収支差額	4,051,633	4,051,633	0	
次期繰越収支差額	3,951,633	4,156,194	-204,561	

雑誌、書籍の印刷費、編集、販売、掲載料等は委託

事業・会計監査

平成27年度事業監査

- (1)国内学術研修活動など事業は、さらに幅広く展開され、活動性が一層増しました。
- (2)国際学術研修活動などは事業が活発に展開されました。

平成27年度会計監査

- (1)予算・決算報告は、学会の事業に見合った予算執行がなされました。
- 以上監査により事業・会計報告を承認致します。

平成28年4月16日

監事 黒川 幸雄
高橋 高治